

山岡コレクションを中心に 高橋由一から藤島武二まで 日本近代洋画への道

江戸時代後期に初めて西洋絵画を目にした日本の画家たちは、その逼真的な写実表現に驚き、なんとかその技法を身につけようと試行錯誤を繰り返しながら、新しい芸術の創造へと歩み出していきました。ヤンマー・ディーゼルの創立者の山岡コレクションから、約70作家による175点の作品で、日本の近代化とともに発展した洋画史をたどります。



2006年3月18日(土)～6月4日(日)

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 月曜日

観覧料 大人一般 700円、高・大生 500円

中学生以下無料(団体20名以上は、各100円引)

(前売は各200円引き/中国新聞販売所、JR西日本(岡山・広島エリア)の主なみどりの窓口で販売)

■70歳以上の方は無料です。


入館の際に年齢を証明できるものをご提示ください。

■障害者手帳をお持ちの方と、付き添いの方(1名様まで)は無料です。

主催 尾道市立美術館、中国新聞備後本社

後援 広島県教育委員会、NHK広島放送局

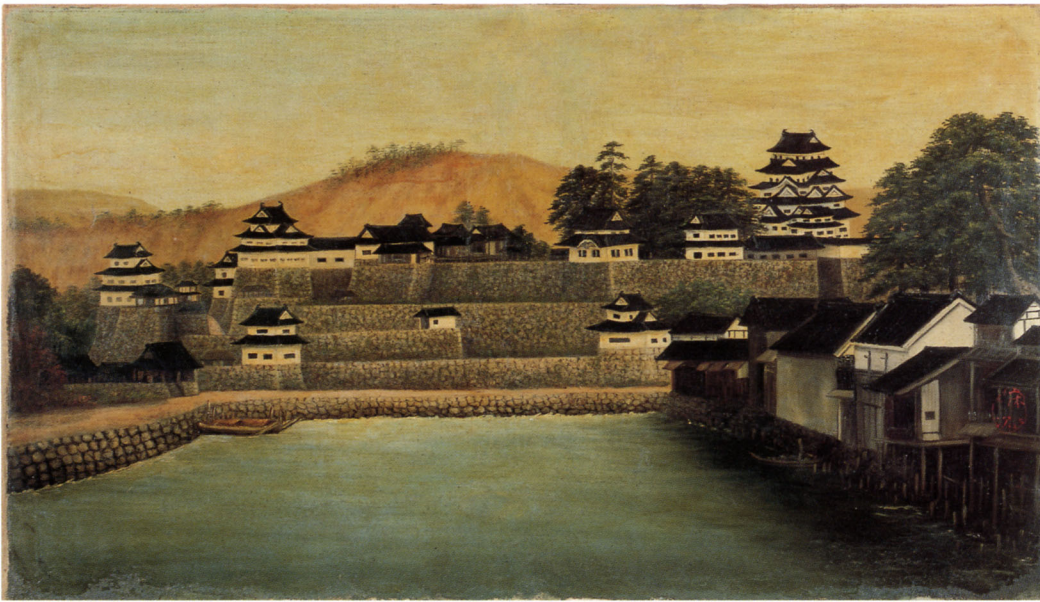
協力 (財)日動美術財団

 尾道市立美術館

ONOMICHI CITY MUSEUM OF ART
〒722-0032 尾道市西土堂町17-19 千光寺公園内
Tel.0848-23-2281 Fax.0848-20-1682

山岡コレクションを中心に 高橋由一から藤島武二まで 日本近代洋画への道

円山応挙
 司馬江漢
 高橋由一
 エドワード・キヨソーン
 チャールズ・ワグマン
 徳川慶喜
 小林清親
 国沢新九郎
 山本芳翠
 川村清雄
 渡辺文三郎
 浅井忠
 小山正太郎
 久米桂一郎
 ジョルジュ・ピゴ
 ラグーザ玉
 黒田清輝
 藤島武二
 岡田三郎助
 白滝幾之助
 満谷国四郎
 鹿子木孟郎
 和田英作
 青木繁
 中村彝
 他



床次正精《城》



藤島武二《ヴェニス風景》1908-09年



高橋由一《鯛図》



二世 五姓田芳柳《上杉景勝一笑図》1890年



満谷国四郎《かりそめの悩み》1907年



橋本邦助《姉妹》



山内愚僊《住吉神社》1902年



黒田清輝《黒田清兼像》1907年

会期中の主な催し物

■特別展開催記念講演会

演題：日本近代洋画への道
 講師：青木 茂（文星芸術大学教授）
 日時：2006年3月25日（土）午後2時より
 場所：尾道市立美術館2階ロビー
 ※参加申込不要、当日の入館者を対象とします。

■ギャラリー・トーク（会期中の第2・4日曜日）

解説：当館学芸員
 日時：2006年3月26日、4月9・23日、5月14・28日
 各日午後2時から
 場所：尾道市立美術館展示室
 ※参加申込不要、当日の入館者を対象とします。

次回展覧会予告

2006年6月10日（土）～8月6日（日）
 珠玉のヨーロッパ絵画
 —バロックから近代へ

近隣美術館情報

- ふくやま美術館
北澤美術館所蔵
ガレ・ドーム、ラリック展
～華麗なるフランス・ガラスの世界～
4月15日（土）～6月4日（日）
- ひろしま美術館
没後20年 鴨居玲展
4月1日（土）～5月14日（日）
- 広島県立美術館
偉大な「エルミターージュ美術館」展
フランドル絵画とヨーロッパ工芸の精華
開催中～4月2日（日）
- 大原美術館
春の有隣荘特別公開
鴻池朋子展「Chapter #0」
4月28日（金）～5月28日（日）
- 鳥取県立美術館
岡本太郎展
—芸術に挑んだ親子・かの子、一平、太郎—
開催中～4月9日（日）
- 愛媛県美術館
リール近代美術館所蔵
ピカソとモディリアーニの時代展（仮称）
4月20日（木）～6月4日（日）
- 平山郁夫美術館
春の特別展 しまなみ海道六十景
開催中～5月31日（木）
- 西宮記念館
所蔵展1
3月28日（火）～6月25日（日）

ご利用案内

- JR山陽本線「尾道駅」から、東行きバス（1番のりば）で「長江口」下車、ロープウェイで「千光寺公園」へ
- お車の方は、千光寺山ドライブウェイ経由で、「千光寺公園駐車場（有料）」へ。（入館の際に駐車券をご提示ください。1名様に限り200円割引いたします。）
- JR山陽本線「尾道駅」、JR山陽新幹線「新尾道駅」からタクシーで約15分。



尾道市立美術館

〒722-0032 尾道市西土堂町17-19 千光寺公園内
 Tel.0848-23-2281 Fax.0848-20-1682